

○内容紹介

AfterEffects CS6 は素材の読み込みからムービーの編集、タイトルの作成などプロ品質の作成物を作成することができます。

After Effects CS6 使い方講座 は画面構成や基本的な操作方法に始まり、アニメーションの基本や合成方法、そして、テキストレイヤーやシェイプレイヤーの高度な押し出し機能によって、更に進化した3D表現についても学びます。

○カリキュラム

上巻(約 84 分)	下巻(約 74 分)
<ol style="list-style-type: none">1. Adobe After Effects の概要<ul style="list-style-type: none">・ Adobe After Effects ができること・ 基本的なワークフローとインターフェース2. パネルの基本機能と名称<ul style="list-style-type: none">・ プロジェクトパネルとフローチャートパネル・ コンポジションパネルとレイヤーパネル・ タイムライン・ プレビューパネル・ 新しいエフェクトとエフェクト&プリセットパネル3. レイヤーの基本<ul style="list-style-type: none">・ レイヤーの新規作成・ テキストレイヤーとシェイプレイヤー・ 3D レイヤーの基本・ カメラレイヤーとライトレイヤー・ ベクトルレイヤーからシェイプへの変換4. アニメーションの基本<ul style="list-style-type: none">・ キーフレーム・ モーションパスの調整・ アニメーションプリセット	<ol style="list-style-type: none">1. 3D レイヤーの作成と調整<ul style="list-style-type: none">・ テキストレイヤーとシェイプレイヤーの押し出し・ 曲げられるフッターとコンポジションレイヤー・ 選択インジケータと・ レイヤーバウンディングボックス・ マテリアルオプションの調整・ 環境レイヤーの調整2. 合成とエフェクト<ul style="list-style-type: none">・ アルファチャンネルとマスク・ ロトブラシツール・ マスクの境界のぼかしツール・ 3D カメラトラッカー・ ローリングシャッターの修復3. 強化されたパフォーマンス<ul style="list-style-type: none">・ グローバルパフォーマンスキャッシュ・ 高速プレビュー・ 高性能を発揮するための最適化4. 書き出しとレンダリング<ul style="list-style-type: none">・ レンダーキューパネル
サンプルムービー視聴	